

宇都宮観光コンベンション協会 中期経営計画

I 組織の概要

平成27年4月1日現在

1. 団体の基礎情報											
所在地	宇都宮市中央3丁目1番4号				設立年月	平成12年4月1日					
市所管課	経済部 観光交流課				代表者	会長 北村 光弘					
ホームページアドレス	http://www.utsunomiya-cvb.org										
基本財産（資本金）	—		主な出資者			出資額		出資割合			
市出資額	—		—			—		—			
市出資割合	—		—			—		—			
設立目的等	宇都宮市内に有する自然環境や文化的・経済的特性を活かして、観光客、コンベンションの誘致を行うことによって、観光、コンベンションの振興を図り、地域の活性化、文化の向上に資する										
主な事業	1 コンベンションの誘致宣伝事業 2 観光推進、観光情報宣伝事業 3 コンベンション推進事業										
2. 団体の組織・人員情報											
役職員数	役員				職員						
	常勤	理事	0	0	正規職員等			嘱託・臨時職員等			
		監事	0	0	正規職員	4	0	嘱託職員	7	0	
	非常勤	理事	28	0	再雇用職員 (フルタイム)	0	0	再雇用職員 (短時間)	0	0	
		監事	2	0	派遣等 職員	1	0	臨時職員等 (アルバイト等も 含む)	0	0	
	計	30	0	市	1	0	市以外	1	0	0	
計	30	0	市OB職員	0	0	計	7	0			
役員の平均年齢（歳）	—		役員の平均年収（千円）	—		情報公開制度の有無			×		
職員の平均年齢（歳）	48.3		職員の平均年収（千円）	5,787		個人情報保護体制の有無			○		
3. 財務状況											
貸借対照表から	項目	金額（千円）			備考						
		24年度決算	25年度決算	26年度決算							
	総資産	22,970	24,377	うち損失補償等を行っている額（千円）		0					
	負債	0	0								
	純資産	22,970	24,377								
(うち利益剰余金)	0	0									
※一般財団等は、純資産を正味財産合計、利益剰余金を一般正味財産として読み替えています。											
損益計算書から	項目	金額（千円）			備考						
		24年度決算	25年度決算	26年度決算							
	総収入	75,911	55,812								
	(うち市補助金等)	48,279	42,042								
	(うち市委託料等)	4,911	4,920								
経常損益	0	0									
当期損益	0	0									
※一般財団等は、損益計算書を正味財産増減計算書、経常損益を当期経常増減額、当期損益を当期一般正味財産増減額として読み替えています。											
4. 経営改革に関する過去3年間（平成24年度～26年度）の主な取組											
<ul style="list-style-type: none"> ホスピタリティ強化のための「おもてなし推進事業」の実施 協会ホームページのリニューアルによる情報発信力強化 本市の魅力を積極的PRに繋がる「フィルムコミッション事業」の実施 餃子、カクテル、ジャズに関する団体とのイベント開催 											

II 基本方針

1. 改革の方向性	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 設立目的の達成に向けた組織体制の強化 ・ 安定した経営基盤の確立 	
2. 主要課題	
<p>① 法人化も含めた組織のあり方検討 多様な観光資源を有する本市の強みや特色を生かした着地型観光などの促進に向け、観光振興の中核的役割を担う団体としてのふさわしい組織形態について、法人化も含めた検討が必要</p> <p>② 自主財源の確保に向けた取組の推進 本市の観光振興に向けた事業を充実・強化し、継続的に実施するため、会員数の確保など、自主財源の確保に取り組むことが必要</p>	

III 重点取組

1. 事業の充実・重点化									
No	取組項目	現状	目標	スケジュール					
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
1	餃子・カクテル・ジャズの街としてのブランド力強化による誘客促進	入込客数14,169,000人 (平成26年度)	入込客数15,000,000人	14,000 千人	→				15,000 千人
2	ホームページによる情報発信力の強化	閲覧回数721,057回	閲覧回数1,200,000回	閲覧回数 800,000 回	閲覧回数 900,000 回	閲覧回数 1,000,000 回	閲覧回数 1,100,000 回	閲覧回数 1,200,000 回	
2. 地域における公益的活動の推進									
No	取組項目	現状	目標	スケジュール					
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
3	観光関連団体に対する中間支援機能の強化	年間6件	年間8件	6件	→				8件
3. 健全経営の維持と経営の更なる改善									
No	取組項目	現状	目標	スケジュール					
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
4 (共)	市からの補助金・負担金の適正化	26年度決算（見込） 47,358千円	継続的な見直し	実施	→				
5	自主財源の確保	26年度決算見込 自己財源比率21%	自己財源比率22%	検討 実施	→				
4. 組織・人員体制の強化									
No	取組項目	現状	目標	スケジュール					
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
6 (共)	常勤役職員数の適正化	26年4月1日現在常勤職員4人	適正人員の確保	実施	→				
7	権利確保や収益事業推進に向けた組織のあり方の検討	26年4月1日現在任意団体	適切な組織形態の確立	検討	→ 確立				
8	人材育成	業務を担当制により実施	ベテラン職員の人脈やノウハウを適切に引継ぎ、事業の円滑に推進する	実施	→				

IV 取組内容

1. 事業の充実・重点化

No	1				
改革項目	餃子・カクテル・ジャズの街としてのブランド力強化による誘客促進				
現状	入込客数14,169,000人（平成26年度）	目標	入込客数15,000,000人		
取組	取組内容	取組スケジュール			
		27年度	28年度	29年度	30年度 31年度
来訪目的の増加	各観光団体の事業内容の充実や会員数を増加等を図り、来訪目的を増加させる。	14,000千人			15,000千人

No	2				
改革項目	ホームページによる情報発信力の強化				
現状	閲覧回数721,057回	目標	閲覧回数1,200,000回		
取組	取組内容	取組スケジュール			
		27年度	28年度	29年度	30年度 31年度
ホームページの充実	フェイスブック機能が追加される等新しい構造であるホームページ機能を活用し、情報を充実させることで閲覧数を向上させる。	閲覧回数800,000回	閲覧回数900,000回	閲覧回数1,000,000回	閲覧回数1,100,000回 1,200,000回

2. 地域における公益的活動の推進

No	3				
改革項目	観光関連団体に対する中間支援機能の強化				
現状	年間6件	目標	年間8件		
取組	取組内容	取組スケジュール			
		27年度	28年度	29年度	30年度 31年度
協賛事業、タイアップ事業のコーディネート	観光関連団体の協賛獲得や同団体と民間企業等とのタイアップ事業のコーディネート件数を増加する。	6件			8件

3. 健全経営の維持と経営の更なる改善

No	4（共）				
改革項目	市からの補助金・負担金の適正化				
現状	26年度決算（見込） 47,358千円	目標	継続的な見直し		
取組	取組内容	取組スケジュール			
		27年度	28年度	29年度	30年度 31年度
給与水準の適正化の推進	民間や市等の給与水準を考慮し、市民から理解が得られるよう、給料表や諸手当について、継続的な見直しを行う。	実施			

No	5				
改革項目	自主財源の確保				
現状	26年度決算見込自己財源比率21%	目標	自己財源比率22%		
取組	取組内容	取組スケジュール			
		27年度	28年度	29年度	30年度 31年度
会員数の拡大	リニューアルしたホームページへの情報掲載や、会員にとって有益情報の提供、協会との共同事業の実施により会員数を拡大する。	170件	175件	180件	190件 200件
オフィシャルグッズの開発・販売の実施	権利確保が有効かつ販売が見込めるオフィシャルグッズを開発、商標登録等を行い、独占的に販売する ※No.7にあわせて検討。	検討			実施

4. 組織・人員体制の強化

No	6 (共)				
改革項目	常勤役職員数の適正化				
現状	26年4月1日現在常勤職員4人	目標	適正人員の確保		
取組	取組内容		取組スケジュール		
			27年度	28年度	29年度
			30年度	31年度	
計画的な職員採用	組織力の維持・向上を図るため、計画的に職員を採用し、適正人員の確保を図る。		実施	→	

No	7				
改革項目	権利確保や収益事業推進に向けた組織のあり方の検討				
現状	26年4月1日現在任意団体	目標	適切な組織形態の確立		
取組	取組内容		取組スケジュール		
			27年度	28年度	29年度
			30年度	31年度	
組織のあり方の検討	先進都市を参考にしながら、権利確保や収益事業推進に向けた組織のあり方を検討し、計画期間内に法人化も含め、当協会に相応しい組織形態を確立する。		検討	→ 確立	

No	8				
改革項目	人材育成				
現状	業務を担当制により実施	目標	ベテラン職員の人脈やノウハウを適切に引継ぎ、事業の円滑に推進する		
取組	取組内容		取組スケジュール		
			27年度	28年度	29年度
			30年度	31年度	
人材育成	複数担当制によるオンザジョブトレーニングを強化し、各担当の持つ人脈やノウハウを適切に引継ぎ、事業を円滑に推進する。		実施	→	